

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		成人保健事業費〔成人歯科健康診査〕										
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	1	保健衛生総務費	事業番号	4	
事業の種別	☐ 市単独 ☐ 補助対象 ☒ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	健康			課			保健			係	課長名	志村 明子
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。									施策番号	2 - 1		
【施策名】 保健・医療の充実									総合計画書 (ページ)	47		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市民30・40・50・60・70歳 市民(無保険)76・80・85歳の方 現在歯科治療中でない方 歯の定期健診を受けていない方					対象者 →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	口腔の状態を知り、良好な状態を保つことができる →					申込数、受診者数 →						
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	受診勧奨のはがきを送付、市報、HPでの周知 →					①市報掲載2回 ②HP掲載1回 ③健診対象者に健診受診勧奨のために出したハガキ通知数						
			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標				
3 経費	対象指標	①の数値	人	4,752	5,671	5,509						
	成果指標	②の数値	人	295.0	193.0	203.0						
	目 標	②の目標値	人	1500	1,800	1,700						
	目標値設定の考え方 受診率30パーセント以上を目指す。											
3 経費	活動指標	③の数値	①回 ②回 ③人	①2 ②1 ③4,752	①2 ②1 ③5,671	①2 ②1 ③5,509						
	事業費(実績)		円	77,185,748	82,285,939	66,218,081	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	64,814,287	72,431,574	56,331,863						
		特定財源(国・都・他)	円	12,371,461	9,854,365	9,716,288						
		(うち受益者負担)	円	0	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1						
		所要人数(再任用)	人									
職員人件費(再任用以外)		円	824,400	831,000	838,000							
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円	78,010,148	83,116,939	67,056,081							
4 環境変化等	(1) 開始年度 平成24 年度											
	(2) 環境の変化 平成28年度より健診票の内容を一部変更した。令和2年度は、30歳に健診票を送付し、申込不要とした。											

事業名称	成人保健事業費〔成人歯科健康診査〕			
担当部署・課長名	健康	課	保健	係 課長名 志村 明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 平成31年度より対象者の枠を増やし30歳も対象者としたが、30歳の受診者は少なかった。令和2年度は30歳の対象者に対し直接健診票を送付することにしたため、平成31年度より受診者が増加した。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 受診者数の向上			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。			
	30歳の対象者に直接健診票を送付するとともに、歯科保健への関心を高めるため、自己チェックシートが出来るチラシを健診票と一緒に送付した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
	30歳はもとより、成人歯科健診全体の受診率向上のため、歯科保健への関心を高める取り組みが課題。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 保健・医療の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止			
	【取組内容】			
	30歳の受診率の向上のため健診票の送付を継続し、加えて歯科保健への関心を高めるためのチラシ内容の工夫の検討。 成人歯科健診の周知の工夫や徹底。 健診申込みの簡略化の工夫。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 他の健診（がん検診等）との同時申込み等、検討及び調整が必要。			